



## 今月の剣士!!

たゆまぬ稽古の手応えを  
自信に変えて高みを目指す



苦小牧で最も歴史のある正心館は、現在8人の小・中学生で練習しています。全員で高いレベルを目指しており、全道大会に出場する選手もいるそうです。

内容は、木刀を使った素振りや、足さばきなどの基本から始まり、防具をつけてお互いに竹刀で打ち合いながら、面や小手などの技の練習をします。指導者でもあり、こ

正心館出身者でもある中村さんは「年齢や体格よりも、基本を身に付けることで強くなるのが剣道です。一生続けられる武道なので、変な癖がつかないように基本を大切にしています」と話します。

中村さんの厳しくも熱心な指導の中、教え子は「稽古がきついつきもあります。でも、やっぱり試合で勝ちたいし、勝つとうれしい。なので、また頑張ることができそうです」と稽古の成果を感じている様子を話してくれました。

取材当日は、「全員が強くなれるように」との中村さんの想いに応えようと、大きな声で竹刀を振る、切磋琢磨する少年たちの凛々しい姿がそこにはありました。

### とまこまいせいしんかん 苦小牧正心館

館長 なかむら ひろし  
中村 浩士さん

活動日 毎週土曜日  
9時～12時

活動場所 総合体育館

連絡先 (三戸) みと  
☎090-9089-3181

# みんなの



## 今月の商店会!!

### 桜木商店会



▲桜木商店会役員のみなさんと、笑顔の長門さん (右から2番目)

(会員数 36)  
お問い合わせは  
ながと しんいち  
代表 長門 伸一さん  
☎72-7161

桜木商店会はバイパス通りを挟んだ、桜木町と豊川町の事業者で構成されています。毎年恒例の献血活動に力を入れており、一昨年には、北海道知事より献血推進活動の功労として、北海道社会貢献賞を受賞しました。

さらに、昨年度は若いメンバーによる青年部が発足しました。「活動を続けるためには、若い力が必要です。青年部の新しいアイデアで商店会を盛り上げ、地域を活気付けていきたいですね」と代表の長門さんは笑顔で話してくれました。